

令和元年 10 月 10 日

立山砂防 20 世紀遺産シンポジウム
— 日本固有の防災遺産 立山砂防の防災システムを世界遺産に —
(世界遺産登録推進シンポジウム 2019) 開催のお知らせ

世界遺産登録を目指す立山カルデラの歴史的砂防施設群について、その価値や魅力について国内外に広く発信することを目的として、標記シンポジウムを開催します。

1 開催趣旨

富山県は、関係機関や民間団体等と連携協力しながら、日本イコモス国内委員会によって「日本の 20 世紀遺産 20 選」に選定された世界に誇る防災遺産である、立山砂防の歴史的砂防施設群の世界遺産登録を目指しています。

本シンポジウムでは、世界遺産の最前線で活躍する専門家による、世界遺産における 20 世紀遺産の意義や立山砂防が日本の 20 世紀遺産 20 選に選定された意義についての講演・パネルディスカッション等をとおして、立山砂防のその顕著な普遍的価値を広く世界に発信します。

2 開催概要

- (1) 日 時 令和元年 10 月 13 日 (日) 13:30~17:00 (13:00 開場)
- (2) 会 場 ホテルグランテラス富山 3 階 (富山市桜橋通り 2-28)
- (3) 参加者 一般 500 名 (入場無料)
- (4) 主 催 富山県世界遺産登録推進事業実行委員会
(事務局：富山県総合政策局企画調整室、土木部砂防課、教育委員会生涯学習・文化財室)
- (5) プログラム (予定)

■ 13:30	挨拶 開会挨拶 石井 隆一 富山県知事
■ 13:45	講演 1 「立山砂防と日本の 20 世紀遺産 20 選」 西村 幸夫氏 (日本イコモス国内委員会顧問)
■ 14:25	講演 2 「自然と共生した世界に誇れる防災遺産・立山砂防」 富山県知事 石井 隆一
■ 15:05	映像上映 アニメ「立山砂防・土砂との闘い」(英語字幕付き)
■ 15:30	パネルディスカッション コーディネーター 西村 幸夫氏 (日本イコモス国内委員会顧問) パネリスト 姜 東辰氏 (韓国 慶星大学校教授) 呂 舟氏 (中国 清華大学教授、中国イコモス副会長) 松浦 晃一郎氏 (第 8 代ユネスコ事務局長) 石井 隆一 (富山県知事)